

平成 29 年 5 月 17 日

芦屋市長 山中 健 様
芦屋市教育長 福岡憲助 様

芦屋市の幼稚園・保育所のあり方についての申入れ

山中市長、福岡教育長は本年 2 月 13 日、芦屋市の幼稚園・保育所の今後のあり方について全体像を示した。

その計画は待機児童の解消と市立幼稚園の充足率の解消を目的とし、そのために民間活力の導入と幼稚園、保育所の統合等を図るものとなっている。

計画発表後、残念ながら目的をどう実現するかというより、初めから反対ありきというような動きも一部見られている。また、それとは別に保護者を初めとする関係者から様々なご要望、ご意見も行政、議会に寄せられている。

私どもは議会人の立場から冷静にその計画について熟議を重ね、全体計画の内容について検討を進めてきた。

私どもは基本的な方向性は是とするものであるが、その上で修正すべきは修正すべきとの立場である。

公共施設等総合管理計画における施設の再配置の観点、総合戦略における子育てしやすい魅力あるまちづくりの視点、利用者の思い、これらを踏まえた上で計画の中で抜け落ちている点等についても再考を要すると考える。

以上の点から私どもは、具体的に以下の事項について申し入れる。

1 山手圏域における待機児童の解消のため、岩園幼稚園を認定こども園として早急に開園することが当該圏域にとって最善の方法と考える。次善の策として朝日ヶ丘幼稚園を民間の認定こども園とすること。

2 保育所の民間移管について、打出保育所の民間移管の時期を大東保

育所と同時期とすること。

これについては保育士が不足するという大きな課題があることは承知するが保護者の不安感解消のためにも民間移管の時期については一定の余裕を持ち、同じ時期に両保育所を民間移管すること。

- 3 西蔵町市営住宅跡地に予定している公立の認定こども園は設置せず、宮川幼稚園、伊勢幼稚園をそれぞれ民間の認定こども園とすること。

次善の策として西蔵町市営住宅跡地に認定こども園を開設する場合は、定員を縮小する方向で見直しを行うとともに、宮川幼稚園若しくは伊勢幼稚園のどちらかで民間の認定こども園を設置すること。

- 4 都市公園内での保育所開設を認める都市公園法の改正案が先般、閣議決定されている。この制度の活用、また今後増えるであろう空き家の有効活用等を常に行政は念頭に置くこと。

- 5 緊急時の対応はもとより、アレルギーや障がいがある園児たちに対する適切なケアが求められている中、園児数の多いこども園等が今後増えてくる。

官民に限らず幼稚園、保育園、認定こども園に看護師を配置すること。

- 6 認可保育園は、基準を満たすために必要な費用を公費で支え、保護者の負担を軽減しているが、認可外についても負担格差の是正と保護者の負担軽減の観点から利用者補助制度を創設すること。

あしや真政会	中島健一	福井利道	岩岡りょうすけ	長野良三
	福井美奈子	畑中俊彦	重村啓二郎	松木義昭
公明党	帰山和也	田原俊彦	徳田直彦	
日本維新の会	寺前尊文	大原裕貴		
	山田みち穂			